

令和3年度茨城県重症化予防事業保健指導従事者研修会
第1回 重症化予防事業

日 時 : 令和3年12月7日(火) 13:00~16:30
到達目標 : 重症化予防事業の意義と未治療者対策の目的について理解する。
未治療者対策の対象者の抽出基準とその根拠を理解する
検査結果の説明技術を身につける
使用教材 : 健康教育マニュアル第二版
拡大図版(基本と追加版)

時 間	内 容
13:00~14:30 (90分)【録画】	保健事業における重症化予防事業の意義と狙い・治療薬の基本 重症化予防とは何か、その根拠となるエビデンスを説明する。更に重症化予防を未治療者、治療中者に区分した考え方を説明する。薬物治療の基本的な治療薬についても説明する。 <ol style="list-style-type: none">重症化予防から見た循環器病予防のエビデンス重症化予防の考え方(未治療者対策、治療中者対策)未治療者対策の抽出基準と方法<ul style="list-style-type: none">単項目に基づく基準と抽出方法過去検査値・重複効果を考慮した抽出方法
14:30~14:40 (10分)	休憩
14:40~16:00 (80分) 演習	検査結果の読み方と効果的な説明方法 説明、デモンストレーションとロールプレイ <ol style="list-style-type: none">審査結果の評価(単項目)検査結果の評価(総合評価)検査結果の効果的な説明方法
16:00~16:30 (30分)【録画】	高血圧・糖尿病・脂質異常の主な治療薬 主な治療薬とその特性や注意事項について説明する。

令和3年度茨城県重症化予防事業保健指導従事者研修会
第2回 未治療者対策

日 時 : 令和4年1月17日(月) 13:00~16:30
到達目標 : 未治療者への保健指導の方法を理解する
未治療者対策のプログラムと効果評価の方法を理解する
説得力のある治療勧奨方法を学ぶ
使用教材 : 健康教育マニュアル第二版
拡大図版(基本と追加版)

時 間	内 容
13:00~14:30 (90分)【録画】	未治療者への保健指導プログラムの構成と評価 健診を受診していても治療に結びつかない人は、疾病リスクが高いまま放置されていることになる。こうした人へ適切な治療を促すためプログラムの例と、受療率を高めるための保健指導技術について説明する。 <ol style="list-style-type: none">1. 未治療者勧奨の抽出時期2. プログラムとフォローアップ方法(紹介の仕組み作り、効果評価)3. 勧奨保健指導の基本技術とは
14:30~14:40 (10分)	休憩
14:40~16:00 (80分) 演習	対象者のよくある反応とそれに対応した保健指導 説明、デモンストレーションとロールプレイ <ol style="list-style-type: none">1. 検査値を説明する2. 対象者の反応と対処方法
16:00~16:30 (30分)【録画】	健診結果を用いた効果評価、重症度と対象者数、過去の対象者の扱い等 未治療者対策の基準値に対応した対象者数の概要について説明し、事業規模や対象の優先順位について考える。 <ol style="list-style-type: none">1. 基準値と対象数との関連2. 特定保健指導との重複者の扱い

令和3年度茨城県重症化予防事業保健指導従事者研修会
第3回 治療中者対策

日 時 : 令和4年2月8日(火) 13:00~16:30
到達目標 : 糖尿病治療中者の特徴と保健指導の方法を学ぶ
糖尿病治療中者対策の事業説明のポイントと方策を学ぶ
アセスメント結果に基づく保健指導ポイントの把握方法を学ぶ
使用教材 : 健康教育マニュアル第二版
拡大図版(基本と追加版)
ヘルスプラス

時 間	内 容
13:00~14:30 (90分)【録画】	糖尿病治療中者への保健指導プログラムの構成と評価 糖尿病性腎症などの合併症は、血糖ばかりでなく血圧、脂質異常、喫煙、運動不足などが大きく寄与することが知られており、検査結果や生活習慣全体を見た指導が求められる。 1. 治療中保健指導の特徴とアセスメントの重要性 2. アセスメント法の例とそれに基づく支援方針の決定方法
14:30~14:40 (10分)	休憩
14:40~16:00 (80分) 演習	アセスメント結果に基づく指導方針の決定方法 説明、デモンストレーションとロールプレイ 1. 検査結果・食習慣などの評価 2. 指導方針の立て方
16:00~16:30 (30分)【録画】	糖尿病治療中者対策の抽出基準と方法 糖尿病治療者対策の基準値に対応した対象者数の概要について説明し、事業規模や対象の優先順位について考える。また、医師会への説明資料の例を述べる。 1. 基準値と対象数との関連 2. 医師会への説明資料の例

令和3年度茨城県重症化予防事業保健指導従事者研修会
第4回 事例検討

日 時 : 令和4年3月1日(火) 13:00~16:30
到達目標 : 事例検討の意義と実施方法について理解する。
事例を通じた指導技術の習得
困難例への対応方法
使用教材 : 健康教育マニュアル第二版
拡大図版(基本と追加版)

時 間	内 容
13:00~13:30 (30分)【録画】	事例検討の意義と実施方法 1. 指導前の事例検討とその意義 2. 指導中の事例検討とその意義 3. 指導後の事例検討とその意義
13:30~14:20 (50分) 演習	事例1:支援を機に検査値が改善した例 アセスメント結果、支援方針、支援経過
14:20~14:30 (10分)	休憩
14:30~15:10 (40分) 演習	事例2:困難例、失敗例 アセスメント結果、支援方針、支援経過
15:10~16:30 (80分) 演習	事例を用いた指導方針の作成とロールプレイング 説明、デモンストレーションとロールプレイ 1. 検査結果の説明の仕方 2. アセスメント結果に基づく支援方針の説明 3. 困難例に対する対応方法